

## 本時のねらい

・生物が進化によってその種類を増やし、生活場所を水中から陸上に進出していったことを見出し、文章で表現することができる。

## 本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・1人1台端末を活用し、時代ごとの生物の特徴や生育環境を調べることで、必要な情報を集め、整理する力が育まれる。
- ・ロイロノートの共有機能を用いて班ごとにまとめることで、協力しながらわかりやすくまとめていく力が育まれる。

## 活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・プロジェクタ
- ・ロイロノート・スクール
- ・キッズ向けサイト「おしえてソラミ」広島空港ソラミパーク「ジュラシックエアポート」等

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時のめあてを確認する。 「生物の進化の道すじを文章であらわそう」</li> <li>○地球や生命が誕生した当時の環境を動画で視聴し、46億年前、38億年前に何が起こったか確認する。</li> <li>○46億年を1年に換算すると、人類の誕生はいつ頃になるか確認する。</li> <li>○生命が誕生してから、人類が誕生するまでにどのような生物がいたのか予想する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画で視聴することで、どのような生物が生存できたがイメージしやすくする。</li> </ul>
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○班ごとに各地質時代に存在した生物や環境を調べる。 【写真1】</li> <li>○調べた内容をロイロノート・スクールの共有機能を活用して、それぞれ2枚のカードにまとめる。 1枚目：生育環境がわかる画像と時代の特徴 2枚目：生物の画像と特徴 【写真2】</li> <li>○各班でまとめたものを全体で共有する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1人で調べることが難しい生徒については、検索のキーワードやHPを紹介する。</li> <li>・1人1人が調べた内容を、ロイロノートの共有機能を用いて班で協力しながらまとめていくことができる。</li> </ul>
まとめ (10分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各班で作成したカードを、各自の端末で時代順に見ていき、生物の進化について文章で表現する。 【写真3】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の班が作成したカードを共有することで、各時代の特徴等、必要な情報を整理しながら時代の流れの変化をとらえ、自分の考えを文章で表現することができる。</li> </ul>

## 1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】 班ごとに調べた生物の特徴や生育環境をまとめている様子



【写真2】 各時代について調べたカードの例



【写真3】 生物の進化について文章で表現している様子

## 児童生徒の反応や変容

- ・各時代の環境や生物の画像を調べ、それを説明する内容を書くことで、その環境で生存できる生物をイメージしやすそうだった。
- ・自分たちで調べた内容を全体に共有することで、他の班の内容についても興味をもって学習する様子が見られた。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・ロイロノート・スクールの共有機能を用いて、分担して調べながらまとめる活動を通して、生徒1人1人が自身の役割を意識しながら学習を進めることができた。